



校報松風

冬休み明け集会～後学期後半がスタート～

新年あけましておめでとうございます。1月16日（月）より後学期後半が始まり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。この冬休みは、大きな事故やケガもなく、安全に過ごせたことをうれしく思います。ご家庭や地域での見守りや声掛けに感謝いたします。



冬休み明け集会では、校長から冬休みの思い出、新しい年にごがんばること、安全な登下校について話をしました。そして、2・4・5・6年生の代表が、これまでがんばったことやこれからがんばりたいことなどを作文発表しました。代表の子どもの作文を以下に紹介します。

後学期にごがんばったこと

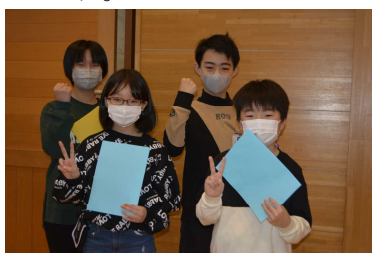
2年1組 畑沢 *

後学期になって、がんばったことが二つあります。
一つ目は、九九の練習です。ぼくは九九をマスターするために、毎日お風呂のときに、九九表を見ながら練習しました。
特に、七の段と八の段が難しくて時間がかかったけど、たくさん練習して言えるようになったときは、うれしかったです。
二つ目は、「気づきの清掃」です。新校舎になったので、机を運ぶときにきずが付かないように、気を付けて運びました。引きずらないように、いすが落ちないように2人組で協力してやりました。これからも、学校を大切にしていきたいです。
後学期の思い出は、「ドリームまつり」です。ぼくは、実行委員になり、準備と司会を担当しました。出店で魚つりをしたら、1年生がたくさん来てくれたので、うれしかったです。おまつりは、大成功でした。
そして、残りの後学期の目標は、2年生の勉強のまとめをしっかりとやることです。あと少しで3年生になるので、自信をもって3年生になれるようにがんばりたいです。

後学期前半にごがんばったことと後学期後半にごがんばりたいこと

4年2組 佐藤 **

新しい校舎になった後学期。前学期よりも、勉強もそうじもがんばりたいという気持ちでスタートしました。
私が後学期前半にごがんばったことは、学級委員になったので、クラスのみんなをまとめたことです。4年2組のみんなは、元気でにぎやかです。だから、クラスをまとめることは、簡単ではないですが、クラスのために自分のできることに取り組んできました。また、代表委員会に出ることは、とても緊張しました。でも、クラスの取り組みを話したり、決まったことをクラスのみんなに知らせたりするなど、学級委員として役割を果たすことができました。後学期が終わるまで、しっかりとがんばりたいです。
勉強では、授業で習ったところを家庭学習で何回も繰り返し復習をし、忘れないようにしました。また、テストでも自分の力を発揮してよい点数をとれるようにしっかりと努力しました。これからも、復習に取り組みたいです。
冬休みが明けると、4年生ももうすぐ終わり5年生になります。下級生のお手本になれるように、もう少し大きい声でハキハキあいさつをしたり、素早く行動したりできるようにがんばりたいです。このようなことを目標にして、後学期後半も4年生のまとめをがんばりたいです。



作文を発表した4人
前列左から 4年 佐藤**さん、2年 畑沢 *さん
後列左から 6年 黒政**さん、5年 佐藤**さん

※ 5・6年生の作文は、裏面に掲載しています。

後学期前半の振り返りと6年生に向けてがんばること

5年5組 佐藤 **

高学年として過ごしてきたこの9か月は、とても忙しく、とても充実した日々でした。そんな中で、ぼくが変わった、成長したなと思うことがあります。一つ目は、責任感です。自分の行動に責任をもって動けるようになりました。二つ目は、実行力です。周りの人がしないことでも、自分から率先してできるようになりました。この力のきっかけとなったのが、仲間とのつながり、そして、学習です。

仲間とのつながりを強く感じたのは、新校舎での生活がスタートした時でした。新鮮な気持ちで開校式に臨み、新しい教室、新しい階段、新しいルールなど、たくさんの新しさに囲まれ、心おどるような思いでした。しかし、いろいろな変化に戸惑うこともありました。そんな時、分からないことはクラスのみんなが気持ちよく教えてくれて、うまくいかないことは「話し合おう」と声を出し合いました。新しい校舎での生活を、よりよいものにしていくことが自分たちの責任だと感じていたのかもしれない。だから、ぼくも責任をもって新しい生活について考えました。そして「ああ、高学年とはこういうことなのだな。」と、しみじみ思いました。

学習では、ややこしい公式やめんどろな漢字も増えてきました。学校の勉強に置いていかれるととても大変なので、ぼくは後学期、家庭学習に力を入れました。しかし、習い事や用事などで取り組むのが遅れてしまったり、集中することができなかつたりしたことがありました。そこで、家に帰ってからの過ごし方を見直し、その日に優先すべきことは何かを考えて、計画を立てて実行することにしました。こうすれば無理しすぎる必要もないし、学習が遅れることもありません。見通しをもって取り組むことで、実行力が増したと感じています。

5年生のぼくたちが6年生になるまで、あと数か月しか残されていません。この数か月で、リーダーである6年生の背中から学び、後に続くことのできるように、委員会や縦割り活動でしっかりと活動して、最高学年としての自信を付けていきたいと思えます。そして、新しい校舎に、いつも元気なあいさつが響き渡るように、仲間と声を掛け合いながら、下級生を引っ張っていききたいと思えます。

これまでの振り返りとこれからの目標

6年3組 黒政 **

私が6年生の後学期にがんばったことは、新校舎への引っ越し作業です。下級生が帰った後も、みんなで汗を流しながらがんばっていました。自分の担当の教室が終わったら、周りの先生方に、

「何か手伝えることは、ありませんか?」「次は、どこの教室に行けばよいですか。」などと聞き、みんな休まずに最後までがんばりました。先生方から「ありがとう、助かったよ。」と声を掛けられ、大変だったけれど、やり遂げた達成感を味わいました。

その他に、運動や学習でも、めあてをもって取り組みました。持久走大会に向けて、毎日家の周りを1km走ると目標を決めて取り組みました。また、授業中は進んで手を挙げて、意見を発表することもがんばりました。そして、分からない問題は、分かるようになるまで問題を解くことも意識しました。他にもいろいろな学習や行事で、たくさんのがんばりや思い出ができました。

卒業まで、あと40日となりました。残りの学校生活でがんばろうと思うことは、あいさつなどで下級生のお手本になることです。今はまだ、6年生としてこの目標を達成しているとは言えません。だから、卒業までにあいさつをもっと響かせ、卒業生として最高のがんばりを残していきたいと思えます。そして、一日一日を大切に、思い出いっぱいの学校生活を送りたいです。

児童のがんばり～おめでとうございます～

○第70回本荘囲碁大会 R5.1.15
少年の部 優勝 4年 佐々木**



○2023鹿角レーストライアル(スキー+スノーボード)第1戦 R5.1.7
秋田大内スキー・スノーボードスポーツ少年団 写真左から

小学校低学年女子 優勝 2年 黒政**
小学校高学年女子 第3位 6年 黒政**



○2023ブナ森カップ秋田八幡平GS大会(スキー+スノーボード) R5.1.8
小学校高学年女子 第3位 6年 黒政**